

中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（2023年7～9月期実績、2023年10月～12月期見通し）

1 県内商工会地区における産業全体景況

産業全体は売上額D Iが上昇、採算D I、資金繰りD Iがともに悪化































今期の産業全体の景況は、売上額D Iが0.0となり、対前期比で2.3ポイント上昇した。採算D Iが△25.2、資金繰りD Iが△8.9となり、対前期比でそれぞれ8.1ポイント、0.4ポイント悪化した。

次期の産業全体の景況は、売上額D Iは上昇、採算D Iと資金繰りD Iは好転の見通しである。

産業全体の主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I 0.0（対前期比 2.3 上昇） 次期予想 3.9（対前期比 3.9 上昇）
- ・採算D I △25.2（対前期比 △8.1 悪化） 次期予想 △20.7（対前期比 4.5 好転）
- ・資金繰りD I △8.9（対前期比 △0.4 悪化） 次期予想 △8.3（対前期比 0.6 好転）

産業全体景況天気

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2022年10月～12月		△11.2 		△42.9 		△23.1 
2023年1月～3月		△13.6 		△34.1 		△21.6 
2023年4月～6月		△2.3 		△17.1 		△8.5 
2023年7月～9月		0.0 		△25.2 		△8.9 
2023年10月～12月 （見通し）		3.9 		△20.7 		△8.3 

2 業種別景況

(1) 製造業

製造業は売上額D Iが上昇、資金繰りD I、採算D Iがともに悪化































製造業では、売上額D Iが△11.1となり、対前期比で9.5ポイント上昇した。採算D Iが△25.0、資金繰りD Iが△16.6となり、対前期比でそれぞれ2.8ポイント、13.8ポイント悪化した。

次期は、売上額D Iが上昇、資金繰りD Iが好転、採算D Iが低下する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △11.1 (対前期比 9.5 上昇) 次期予想 △5.6 (対前期比 5.5 上昇)
- ・採算D I △25.0 (対前期比 △2.8 悪化) 次期予想 △30.6 (対前期比 △5.6 低下)
- ・資金繰りD I △16.6 (対前期比 △13.8 悪化) 次期予想 △13.9 (対前期比 2.7 好転)

製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2022年10月～12月		△11.4 		△45.7 		△22.9 
2023年1月～3月		△25.7 		△31.4 		△25.7 
2023年4月～6月		△20.6 		△22.2 		△2.8 
2023年7月～9月		△11.1 		△25.0 		△16.6 
2023年10月～12月 (見通し)		△5.6 		△30.6 		△13.9 

(2) 建設業

建設業は採算D Iが上昇、売上額D I、資金繰りD Iがともに悪化

建設業では、売上額D Iが△4.0、資金繰りD Iが12.0となり、対前期比でそれぞれ4.0ポイント、0.5ポイント悪化した。































採算D Iが△8.0となり、対前期比で4.5ポイント上昇した。

次期は、売上額D Iが好転、採算D Iが悪化、資金繰りD I低下する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

・売上額D I	△4.0 (対前期比	△4.0 悪化)	次期予想	0.0 (対前期比	4.0 好転)
・採算D I	△8.0 (対前期比	4.5 上昇)	次期予想	△12.0 (対前期比	△4.0 悪化)
・資金繰りD I	12.0 (対前期比	△0.5 悪化)	次期予想	4.0 (対前期比	△8.0 低下)

建設業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2022年10月～12月		△7.7 		△42.3 		△15.4 
2023年1月～3月		△11.6 		△34.6 		△11.6 
2023年4月～6月		0.0 		△12.5 		12.5 
2023年7月～9月		△4.0 		△8.0 		12.0 
2023年10月～12月 (見通し)		0.0 		△12.0 		4.0 

(3) 小売業

小売業は売上額D I、採算D Iがともに上昇、資金繰りD Iが好転































小売業では、売上額D Iが△17.4、採算D Iが△34.8となり対前期比でそれぞれ4.0ポイント、23.7ポイント悪化した。資金繰りD Iが△15.3となり、対前期比で0.2ポイント上昇した。

次期は、売上額D Iと採算D Iが好転、資金繰りD Iが上昇する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △17.4 (対前期比 △4.0 悪化) 次期予想 △2.1 (対前期比 15.3 好転)
- ・採算D I △34.8 (対前期比 △23.7 悪化) 次期予想 △17.4 (対前期比 17.4 好転)
- ・資金繰りD I △15.3 (対前期比 0.2 上昇) 次期予想 △4.3 (対前期比 11.0 上昇)

小売業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2022年10月～12月		△23.9 		△47.8 		△26.1 
2023年1月～3月		△20.4 		△34.1 		△27.3 
2023年4月～6月		△13.4 		△11.1 		△15.5 
2023年7月～9月		△17.4 		△34.8 		△15.3 
2023年10月～12月 (見通し)		△2.1 		△17.4 		△4.3 

(4) サービス業

サービス業は売上額D I、資金繰りD Iがともに上昇、採算D Iが悪化
















サービス業では、売上額D Iが17.8、資金繰りD Iが△8.2となり、対前期比でそれぞれ5.2ポイント、5.9ポイント上昇した。採算D Iが△25.0となり、対前期比で5.3ポイント悪化した。

次期は、売上額D Iと資金繰りD Iが悪化し、採算D Iが好転する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I 17.8 (対前期比 5.2 上昇) 次期予想 13.7 (対前期比 △4.1 悪化)
- ・採算D I △25.0 (対前期比 △5.3 悪化) 次期予想 △20.8 (対前期比 4.2 好転)
- ・資金繰りD I △8.2 (対前期比 5.9 上昇) 次期予想 △12.3 (対前期比 △4.1 悪化)

サービス業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2022年10月～12月		△4.2 ↑		△38.6 ↑		△24.2 ↓
2023年1月～3月		△4.1 ↑		△35.7 ↑		△19.7 ↑
2023年4月～6月		12.6 ↑		△19.7 ↑		△14.1 ↑
2023年7月～9月		17.8 ↑		△25.0 ↓		△8.2 ↑
2023年10月～12月 (見通し)		13.7 ↓		△20.8 ↑		△12.3 ↓

3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製造業	11.1%	土地、工場建物 生産設備、車両運搬具 OA機器、その他	8.3%	生産設備、付帯施設 OA機器
建設業	8.0%	建設機械、OA機器	12.0%	建設機械、車両運搬具 OA機器、福利厚生施設
小売業	15.2%	土地、店舗、販売設備 OA機器	17.4%	店舗、販売設備 車両運搬具、付帯施設 その他
サービス業	8.2%	サービス、OA機器、 その他	4.1%	土地、建物、サービス OA機器

4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製造業	1位	原材料価格の上昇	36.4%
	2位	需要の停滞	21.2%
	3位	原材料費・人件費以外の経費の増加	12.1%
建設業	1位	材料価格の上昇	44.4%
	2位	従業員の確保難	16.7%
	3位	熟練技術者の確保難	11.1%
小売業	1位	仕入単価の上昇	34.1%
	2位	消費者ニーズの変化	18.2%
	3位	大型店・中型店の進出による競争の激化	11.4%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	42.9%
	2位	人件費以外の経費の増加	11.1%
	3位	人件費の増加	9.5%

中小企業景況調査について

1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

2 調査要領

(1) 調査対象時期

2023年7月から9月までの第二四半期を対象とし、調査時点は2023年9月1日。


(2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内180企業。(内訳：製造業36企業、建設業25企業、小売業46企業、サービス業73企業)。

(3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のD Iとは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加(上昇、好転)企業割合から減少(低下、悪化)企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
---	---	---	---	--

令和5年10月5日作成

愛知県商工会連合会 広域経営支援センター

TEL : 052-562-0041